



援農状況 *Let's Activate Area AGRI*

- ・1月の援農は、695.5時間でした。
- ・援農依頼のあった農家は8軒、援農参加者は31人でした。
- ・作業内容は、収穫（かぶ、大根、ねぎ、人参、ほうれん草、小松菜、白菜、春菊）と調整作業、ポット詰め、ハウス作業（片づけ、施肥、きゅうり準備、トマトひもかけ、トマト芽かき）、里芋出荷調整、白菜結び、トマトポット移植、落ち葉集め などです。

イベント情報

3/16日(土) 13時半~16時 場所: 台町市民センター
夏野菜作りについての講習会 (講師は鈴木俊雄さん)

ご報告

2月14日、島根県の農業普及員の方が援農活動をネットで検索したところ、すずしろ22のHPにたどり着いたとの事で、援農活動に関するヒアリングにわざわざご来訪頂きました。すずしろ22としては大変名誉な事で嬉しく思います。中村理事長、小牧理事、飛田理事、農家会員の鈴木俊雄氏が対応しました。

新しく入会された方々

佐久間幸夫さん(散田町)、千種享子さん(山田町)

援農体験記

『八王子のお野菜美味しいよ』

小比企町 米倉由美子

畑仕事に興味があったのと、東日本大震災でボランティア活動を経験して、勤めている仕事とは違う「働く」喜びや健全さを感じ、すずしろに入会しました。入会して2ヶ月になります。私は畑仕事はまったくの初心者ですが、お世話になっている農家さんに丁寧に指導いただいています。野菜が商品になるまで、こんなにもたくさんの時間と労力がかかっているのだと初めて知りました。発見の連続です。自分が手にした野菜を食べてみると本当に美味しく、びっくりしました。今までは野菜の味をそんなに意識していませんでしたが、「この人参甘い!」「このほうれん草美味しい!」とわかるようになりました。八王子でこんなに美味しい野菜に出会えたことが何よりの喜びです。今は「より美味しくいただく」ために、料理本を見る楽しみが増えました。子育て真っ盛りの友人たちにも「八王子のお野菜美味しいよ!」と思わず宣伝してしまう今日この頃です。今日も雪が降っていますが、この間植え付けた玉ねぎたちは元気かしら?と畑が気になります。土に触れると気持ちもちが穏やかになり、毎日の天気やちょっとした季節の変化を感じるようになりました。今年はこれまでになく、春を待ち遠しく思う冬を過ごしています。どんくさく、作業効率の悪い私ですが、「お野菜大きくなあれ、美味しくなあれ」と思いながら、これからも参加させていただきたいと思っています。

理事会・分科会だより



この時期ひっそりと咲く
スノードロップ

第2回理事会開催 2月15日(金) 18:00~20:00

台町市民センターにて。理事5名出席

- ・総会の役割分担と準備
- ・総会午後の援農アンケート結果報告と話合いの役割分担と準備

ちょっと耳にした情報・アドバイス

唐辛子の利用方法

めじろ台 芦谷設代

唐辛子の一番の特徴は、辛いこと。炒め物に入れると色どりもいいし、量を調整して、好みの辛さにできます。輪切りにするとより辛さが出ます。

唐辛子を漬物に入れるのは、腐敗防止の効果があるからでしょうね。白菜けやぬか漬、きゅうりの漬物などに入れます。竹の子をあく抜きをする時、唐辛子は入れなくてもできますが、入れるのは、日持ちを良くするためなのでしょうね。七味唐辛子を数年前から作っています。入れるものや量を工夫して「マイ七味」を楽しんでいます。

唐辛子は、虫の忌避効果もあるので、お米の保存に使います。私は、ペットボトルにお米と唐辛子を入れて保存しています。

韓国の唐辛子は大きくてあまり辛くないそうなので、自分でタネから育てたいなと思っています。

昔はしもやけの子が多かったので、唐辛子を入れたお湯の中で、しもやけの手を揉みましたが、今は栄養状態や住宅事情が良くなって、しもやけのある子はほとんどいませんね。唐辛子を靴の中に入れると保温効果があります。八甲田雪中行軍遭難事件が新田次郎の『八甲田山死の彷徨』に載っていますが、靴に唐辛子を入れなかった青森連隊は210名中199名が死亡したのに、唐辛子を入れた弘前連隊は一人の犠牲者も出さなかったのです。(聞き取り 飛田)

事務局より

援農に行かれるときは、開始時間の10分前には集合場所に到着するようにしましょう。遅れる場合は、農家あるいは事務局に連絡をしてください。